

狩猟事故の防止～正しいマナーで安全第一の狩猟を～

▼**ハンターの皆さんへ**

▼**猟銃および空気銃の危険性を十分認識し、基本を徹底した取り扱いに万全の注意を払ってください。**

▼**猟銃および空気銃の危険性を十分認識し、基本を徹底した取り扱いに万全の注意を払ってください。**

▼**猟銃および空気銃の危険性を十分認識し、基本を徹底した取り扱いに万全の注意を払ってください。**

11月25日～12月1日は「犯罪被害者週間」
 犯罪被害から少しでも早く回復できるよう、警察は本人や家族からの相談に応じています。
 ▶被害者支援施策について 県警本部県民課被害者支援室 (☎019-653-0110)
 ▶犯罪被害相談一般 最寄りの警察署へ
 ▶性犯罪相談電話 (☎#8103または☎0120-797874)

交番だより

警察署からの安心安全に関する情報を皆さんにお届けします。

岩手県では、11月1日～令和4年3月31日まで、狩猟が解禁されます。
 例年この時期は、猟銃の暴発など、事故の発生が懸念されます。
 過去に発生した事故は、「銃の不適切な取り扱いによる暴発」「周囲の安全不確認による誤射」が大半で、事故防止に関する自覚が十分であることや、ルールを無視した行動をとったことが主な原因です。
 被害は、狩猟関係者だけではなく、農作業や通行人にも及び場合があります。
 狩猟区域に入る際は、自分の存在を知らせるため、目立つ服を着用するよう心掛けましょう。

金ヶ崎交番 (☎44-5227)
 永岡駐在所 (☎44-3310)

ウィズコロナのとき

金ヶ崎町の皆様こんにちは。新型コロナウイルス禍の中、お伺いする機会も少なくご無沙汰しております。昨年11月に芸術文化協会のDVD編集作業の際にお伺いし、今年4月に開催された芸術文化協会の総会に参加し、その際町長はじめ役員や関係者諸氏にお目にかかりご挨拶をすることができました。

在京会は「広報かねがさき・9月号」の事務局長の寄稿にありますように先の読めない状況下、会長をはじめ執行役員は会の運営に懸命な努力をしております。

ふるさとへの風だより

在京金ヶ崎人会
 常任相談役
 やごう ゆたか
 矢郷 豊さん
 東京都杉並区在住



また、議会だより「かねがさき・140号」記事により、高橋町長には今期限りで退任される由。平成の大合併の波に飲み込まれることなく、独立した金ヶ崎町を選択した高橋紀雄氏の後を引き継ぎ、安定した町金ヶ崎の確立と運営に16年。本当にお疲れさまでしたと申し上げます。私事ですが在京会事務局長・会長時代にご指導ご鞭撻賜りましたこと、この紙面をお借りして衷心からお礼申し上げます。

さて、コロナウイルス蔓延は終息してはおりませんが、芸術文化協会から11月13・14日に展示作品展を開催するとの案内を頂きました。万全の備えをして参加しようと思っております。会場の皆様にお目にかかれることを楽しみにしております。

子育て支援課
 金ヶ崎町西根鎌水 53



☎ 44-4611 FAX 44-4337
 e-mail : kosodate@town.kanegasaki.wate.jp



子育て広場

子育て支援課からのお知らせ

子育て世帯生活支援 特別給付金ののご案内

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯へ、令和3年4月から、生活支援のための特別給付金を給付しています。

まだ給付を受けていない人は、申請期限までに手続きを行ってください。

■支給額 児童一人あたり一律5万円

■支給対象 令和3年3月31日時点で18歳未満の児童（障がい児の場合、20歳未満）を養育している父母等

※ひとり親世帯以外の人は令和4年3月末までに生まれた新生児等も対象になります。

■ひとり親世帯
 ■支給対象 次のいずれかに該当する人
 ①公的年金を受給していることにより、令和3年4月分の児童扶養手当の受給を受けていない人。
 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変

し、収入が児童扶養手当を受給している人と同じ水準となった人。
 ■申請期限 令和4年2月28日(月)

■ひとり親世帯以外
 ■支給対象 次のいずれかに該当する人
 ①令和3年度の住民税が非課税の人
 ②新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年1月1日以降の家計が急変し、住民税が非課税相当の収入となった人
 ■申請期限 令和4年3月31日(木)

■申請手続き 給付金を受け取るためには申請が必要で

☎ 子育て支援課 (☎44-4611)

町立図書館

金ヶ崎町西根西地蔵野5 ☎41-1900 FAX 44-5661
 開館時間：10：00～18：00
 ※開館日・時間変更の場合あり

図書館だより

図書館からのお知らせ

information

▶「エミリー・ディキンソン企画展」期間延長
 本年度はエミリー・ディキンソン資料センター20周年に伴い、通年で関連企画展を開催中です。現在開催中の2つのエミリー企画展
 ◇『エミリーと賢治 宝石に秘めた世界』
 ◇『はじめまして！エミリー』
 は、町民の皆さんに高い関心を持ってご覧いただいております。期間を延長して開催します。

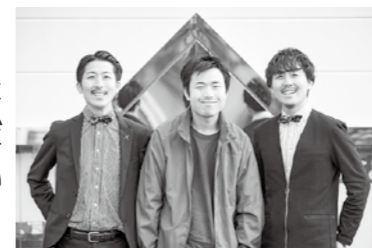
■期間 令和4年1月30日まで (期間延長)
 11月6日には「エミリー・ディキンソン資料センター20周年『エミリーの調べ』」が開催されましたが、多くの人に関心を持っていただき大変感謝しております。企画展では、イベントで朗読された詩も解説していますので、イベントをご覧いただけなかった皆さんも、この機会にエミリー・ディキンソンの世界に触れていただければと思います。

☆展示リニューアル マチツナグ棚「ヘラルボニーの物語」

■期間 令和4年3月30日(水)まで
 ■場所 一般開架室読書コーナー

町出身の松田兄弟が代表を務める「ヘラルボニー」。ことし3部門でグッドデザイン賞を受賞するなど、目覚ましい活躍を見せています。

展示リニューアルでは、松田文登副社長が小学生時代に書いた作文や会社設立の経緯、そしてお母さまが松田兄弟へ送ったメッセージなど、「ヘラルボニー」をより深く知っていただける展示となっています。



左から松田文登さん、翔太さん、崇弥さん